

救急医療 情報キット



吹田市



救急医療情報キット

《救急医療情報キット》とは？

ひとり暮らしの高齢者等の安心・安全を確保するため、かかりつけ医や持病などの医療情報や、緊急連絡先などの情報を専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、万一の緊急時に備えるものです。

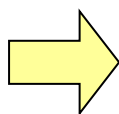
「もしも・・・」のときに、かけつけた救急隊員がキットの情報を確認することで、適切で迅速な対応が可能となり、緊急連絡先への連絡もスムーズに行えます。

① 救急通報

救急車をお願いします



② 発見・確認



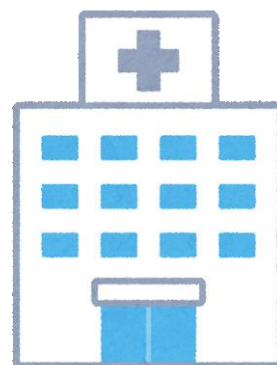
救急医療情報キットを発見



③ 搬送



情報提供



配布対象者

下記のいずれか一つに当てはまる方

- 1 おおむね 65 歳以上のひとり暮らし高齢者
- 2 おおむね 65 歳以上の高齢者のみの世帯に属する者
- 3 日中、一人になることがある、おおむね 65 歳以上の高齢者

ステッカーの貼付

マグネット式のステッカーを、冷蔵庫の扉（外側）※① に貼ってください。シール式のステッカーは、玄関の内側※② に貼るものですが、必ず貼る必要はありません。

救急時に救急隊員がこのステッカーを確認して、キットが置いてあるか判断します。

※① 冷蔵庫の扉に貼っていない場合、キットが無いと判断されます。

※② 防犯のため、玄関の外側に貼らないでください。



なぜ冷蔵庫に保管・・・？

かけつけた救急隊員がすぐに救急医療情報キットを探し出す必要があります。そのための最適な場所が冷蔵庫です。ほとんどのお宅で冷蔵庫は台所にあるので、キットがどこにあるかすぐにわかります。

ご利用にあたって・・・

- 玄関ドアの内側にステッカーが貼られている場合には、ご本人やご家族などの了承を得ることなく、冷蔵庫を開けて救急医療情報キットを取り出すことがあります。
- 救急時、必要に応じて救急医療情報キットを活用しますが、記載されている希望などに添えない場合があります、また、活用されない場合もあります。
- 「かかりつけの医療機関」以外の病院に搬送される場合があります。

救急医療情報キットの中に入れるもの

- ① 救急医療情報シート（用紙に記入してください）
- ② 写真（本人確認ができるもの）
- ③ 健康保険証関係
 - ・健康保険証写し
 - ・資格情報のお知らせ写し（マイナ保険証をお持ちの方）
 - ・資格確認書写し（マイナ保険証をお持ちでない方）
- ④ 診察券の写し
- ⑤ 薬剤情報提供書、お薬手帳の写しなど

**預金通帳や印鑑などの貴重品は、
絶対に入れないでください !!**

救急医療情報カードについて

救急医療情報カードは、外出時に万一の緊急時に備えるものです。普段持ち歩くカバンや財布等に入れて、持ち運んでください。

救急医療情報シートの更新について

救急医療情報シートの内容に変更があったときは、各自で **更新してください**。古い情報のままだと、適切な対応ができなくなります。

新しい救急医療情報シートやカードが必要な場合は、ホームページからダウンロードできます。またお近くの地域包括支援センターもしくは高齢福祉室支援グループ（市役所内）の窓口でもお配りしています。



【作成】

吹田市福祉部高齢福祉室支援グループ

電話 06-6384-1375

FAX 06-6368-7348

令和6年（2024年）8月